

川重冷熱の

熱ソリューション

吸収冷温水機が作り出す脱炭素社会

「廃熱利用機×省エネ・省CO₂制御システム」で
カーボンニュートラルに貢献します。

熱ソリューション事例

空調設備を最小化

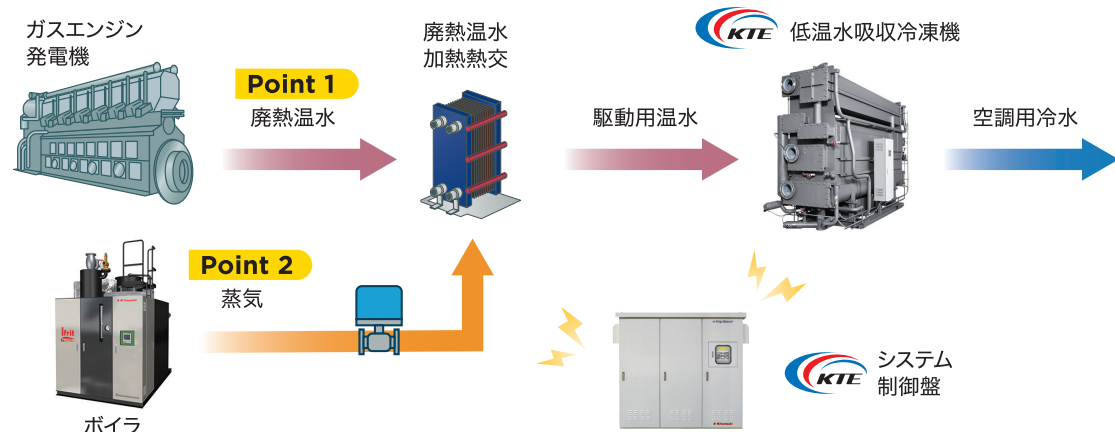
ガスエンジン廃熱利用

Point 1 廃熱温水を有効利用した空調用冷水の生成

ガスエンジン発電機の冷却水廃熱を利用し、吸収冷凍機で空調用冷水が製造できます。
当社製システム制御盤との組み合わせで、安全で安定した冷水供給を実現しました。

Point 2 ボイラ蒸気を利用し空調熱源台数を最小限に

発電負荷と空調負荷の出現時間帯は異なることが多く、コジェネ設備の多くはバックアップ熱源機を持つ必要がありました。この課題を、当社製システム制御盤との組み合わせでクリア。
生産ラインのボイラ蒸気を利用し、廃熱と蒸気で冷水を安定供給。空調熱源機の台数を減らして、導入コストと設置スペースの削減を実現しました。



未利用熱の有効活用

熱ソリューション事例

Kawasaki
Powering your potential

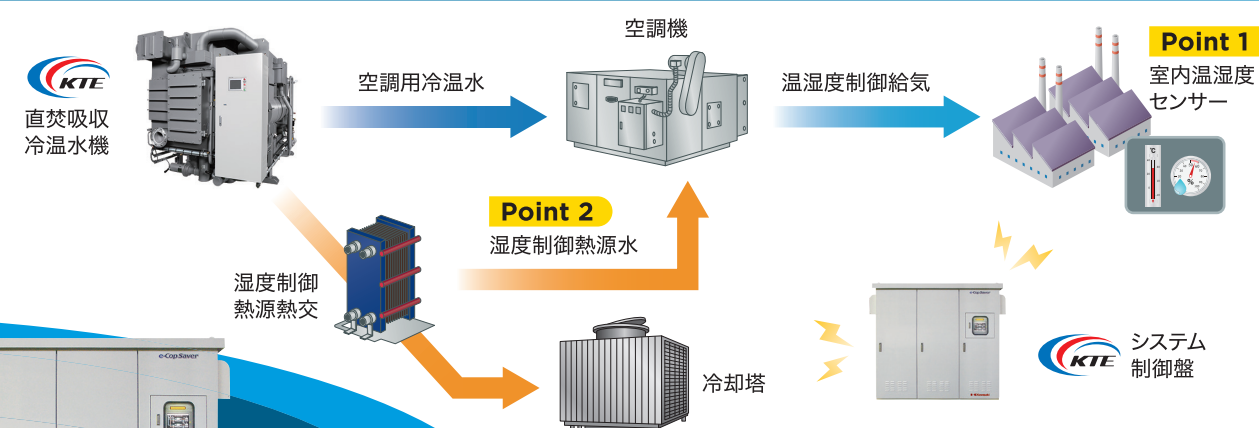
室内熱を利用した温湿度制御

Point 1 工場内の温湿度計測による温湿度制御給気の決定

工場内の温湿度を計測し、当社製システム制御盤で目標温湿度の保持に必要な給気状態を演算。給気の質をコントロールし、生産に最適な工場内環境を整えました。

Point 2 室内熱エネルギーの再循環による省エネ加温

湿度コントロールに必要な冷熱源は吸収冷温水機で、温熱源は冷却塔へ放出する熱を利用することで、熱源機器の最小化と、未利用熱の有効活用を実現しました。



熱ソリューション事例

自然エネルギーの有効活用

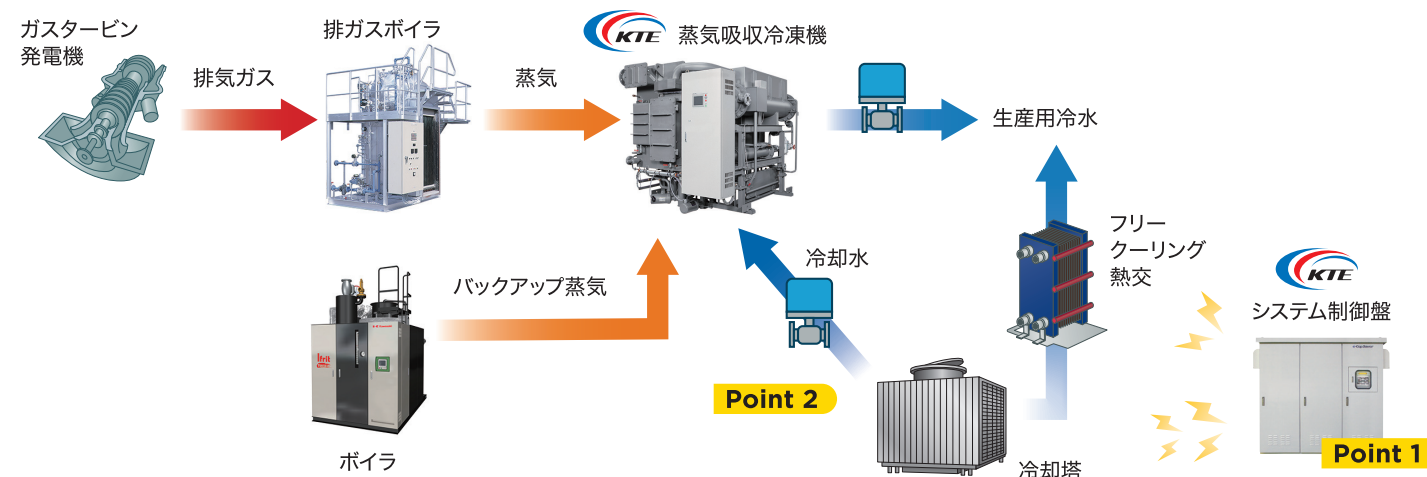
フリークーリングの自動化

Point 1 外気湿球温度計測による自然エネルギー利用

当社製システム制御盤で外気湿球温度を計測し、自然エネルギーで製造可能な冷水温度を演算。自動切替機能を搭載し、自然エネルギーを有効利用する省エネシステムを実現しました。

Point 2 既存システムを有効利用した早期の投資回収

通常時は吸収冷凍機の補機として使用する冷却塔を利用。新たな追設設備を最小限にし、優れたコストパフォーマンスを発揮します。



廃熱利用機、省エネ・省CO₂制御システム **e-CopSaver** はこちら